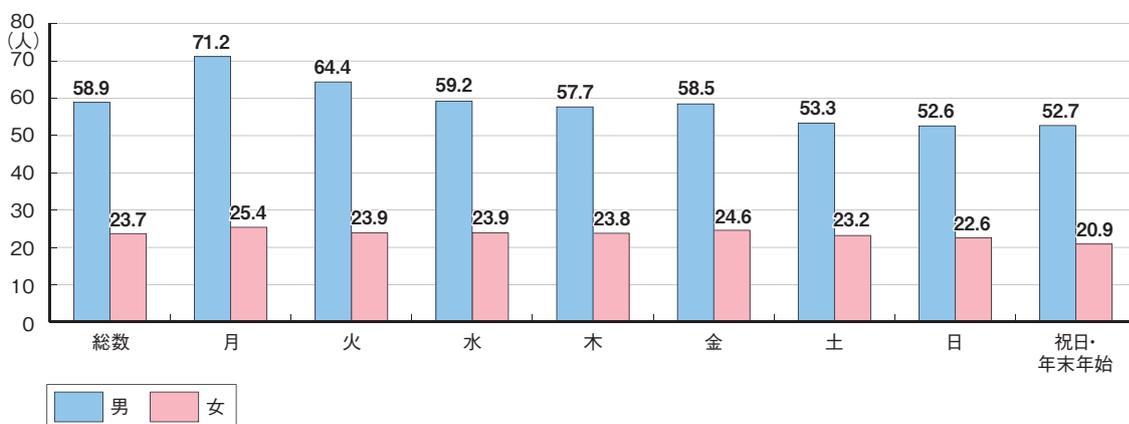


12 死亡曜日・時間・月別の自殺の状況

死亡曜日別一日平均自殺者数について人口動態によれば(第1-33図)、男女ともに「月曜日」(男71.2人、女25.4人)が最も多く、次いで男性は「火曜日」(64.4人)、女性は「金曜日」(24.6人)となっている。最も少ないのは「日曜日」(男52.6人、女22.6人)となっており、「祝日・年末年始」も少ない。

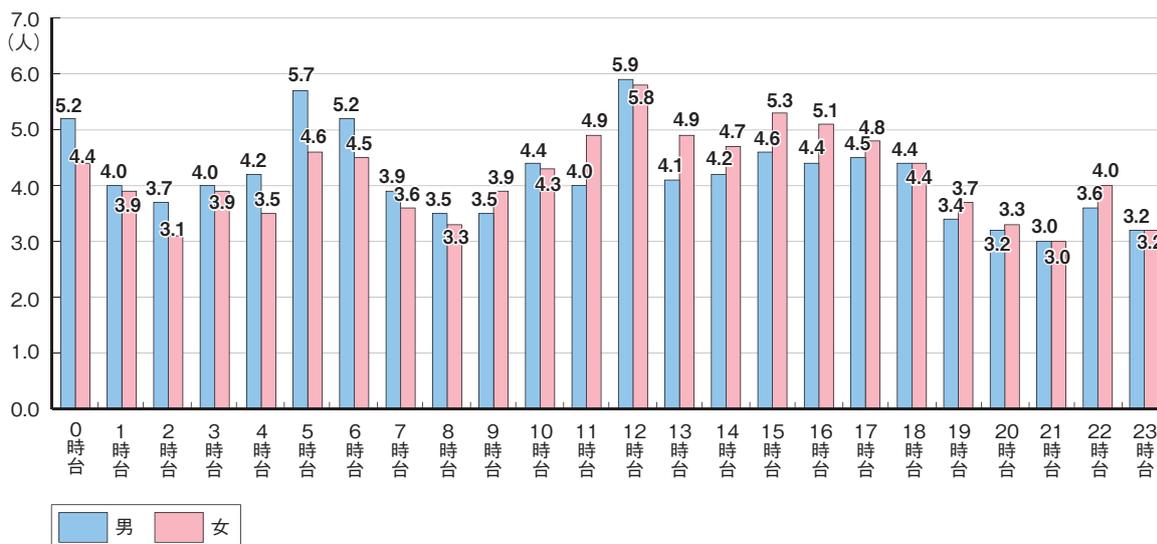
次に、男女別の死亡時間別自殺者数の構成割合をみると(第1-34図)、男性は「12時台」(962人、5.9%)、「5時台」(937人、5.7%)が多く、女性は「12時台」(427人、5.8%)、「15時台」(394人、5.3%)「16時台」(376人、5.1%)が多くなっている。

第1-33図 平成20年における死亡曜日別の一日平均自殺者数



資料：厚生労働省「人口動態調査」の再集計により作成

第1-34図 平成20年における死亡時間別の自殺者数の構成割合

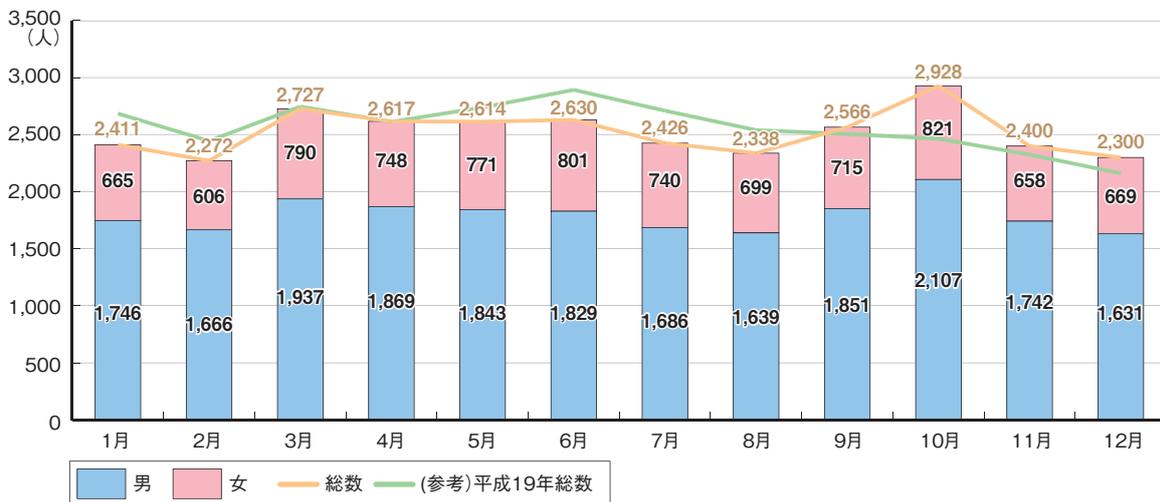


資料：厚生労働省「人口動態調査」の再集計により作成

次に、平成20年における月別の自殺者数をみると（第1-35図）、総数、男女とも、「10月」が最も多い。男性では「12月」女性では「2月」が最も少なくなっている。

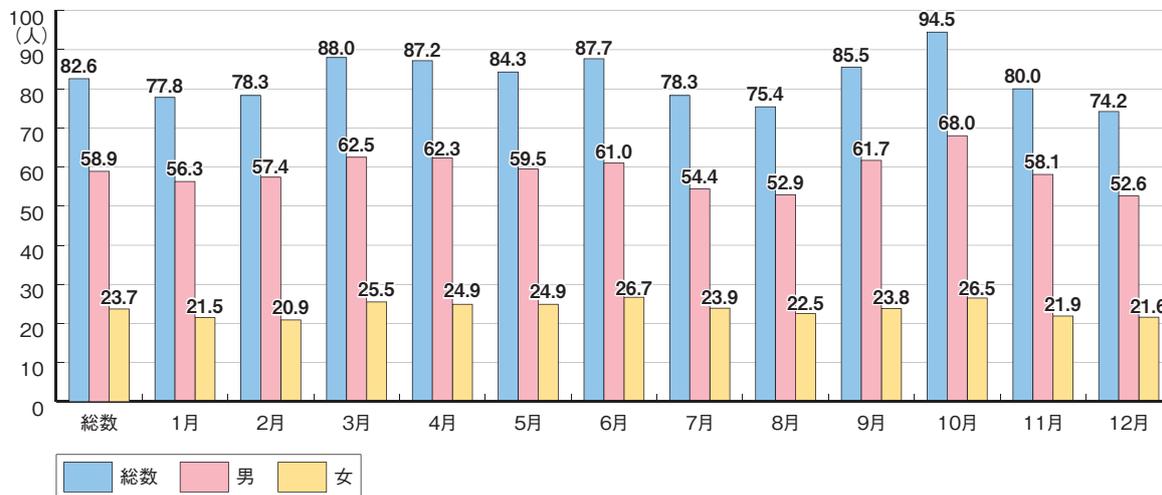
また、平成20年の月別の一日平均自殺者数をみると（第1-36図）、最も多い「10月」は94.5人、最も少ない「12月」は74.2人、総数の平均は82.6人となっている。

第1-35図 平成20年における死亡月別の自殺者数



資料：厚生労働省「人口動態統計」

第1-36図 平成20年における月別の一日平均自殺者数



資料：厚生労働省「人口動態統計」より内閣府作成